

「まちかど救急ステーション」 (AED 設置施設)として登録しました。

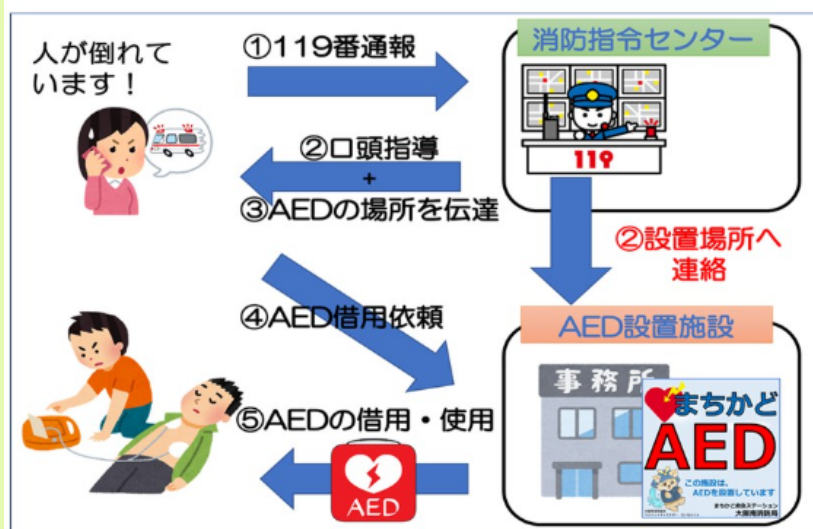
大阪南消防局で 7 月 1 日から実施している「まちかど救急ステーション事業」の取り組みに本学が協力し、設置施設に登録いたしました。

身近な公共機関や建物内でも見かけることが多くなった AED ですがさらに有効活用し、大切な命を救うべく、開始された救命率向上を目的とした取り組みです。

まちかど救急ステーション設置施設は
右のステッカーが目印です。⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒
本学では 1 号門および 4 号門守衛室に
貼られていますが、まちかどでも確認してください。



《まちかど救急ステーション事業における A E D 活用の流れ》



【AEDにより得られる効果】

そばに居合わせた人によって AEDを用いた電気ショックが行われると、突然の心停止の約半数を救うことができます。これはそばに居合わせた人がすぐに実施するから得られる効果であり、救急隊や病院到着後に医師・看護師が行なう処置と比べて数倍の効果があります。

■まちかど救急ステーション事業(通称:まちかど AED)とは
大阪南消防局管内(注)に設置されているAEDを事前に「まちかど救急ステーション」として登録することで、AEDが必要な事態が発生した場合に、消防指令センターは救急車を出場させるとともに近くにあるAEDを確認、通報者に情報提供かつ設置場所に連絡を行い、AEDの活用と救命を促進する事業です。

(注)柏原市、富田林市、河内長野市、羽曳野市、藤井寺市、太子町、河南町、千早赤阪村



AED GO

ボランティア登録にご協力ください



大阪南消防局 AED GO ボランティア募集について 「AED GO 緊急時救命要請システム」とは

AEDGO は、救急車が到着する前に救命ボランティア等が素早く AED を発見して、現場に駆けつけるのを支援することで救命率の向上を目指したシステムです。119 番通報の消防入電を受けて、アプリ経由で現場近くの救命ボランティア等に救助を依頼します。